



長野松代ライオンズクラブ かわら版令和元年7月号

パートⅡ

発行責任者 2019年7月発行
会長：神林 隆幸
PR委員長：細川 隆男



信州あいさつ運動



長野県内所属(ライオンズでは334-E地区と呼びます)の49ライオンズクラブは、県及び各市町村と連携協定を結び、青少年育成のため、様々な協力・活動を行っています。信州あいさつ運動への協力もそのひとつです。平成25年に始まったこの運動に、長野松代ライオンズクラブも全面的に協力することとし当初は不定期でありましたが、平成27年からは、夏休み期間を除く毎月11日

(休日の場合は翌日)年11回、松代小学校東門前で活動しています。朝7時半から8時までの30分間ではありますが、「信州あいさつ運動」ののぼり旗のもと、雨にも負けず・風にも負けず・夏の暑さにも・・・(宮沢賢治ではありませんが)集団登校してくる子供たちに向かって、「おはようございます」と声をかけています。子供たちの反応は、「おはようございます」と返事をしてくる子供がほとんどですが、中には帽子まで取って深々

と「おはようございます」とあいさつする子や、全く無視の子もいます。最近是我々が立っていると「11日だ」「あいさつ運動の日だ」といった声も聴かれ、当初に比して、あいさつ運動が浸透・認知されてきているように思えます。他の小学校前でも、との声も聴かれますが、残念ながらもうしばらくは松代小の前のみでの活動になりそうです。他団体などの協力も希望します。長野松代ライオンズクラブでは、青少年育成が、最重要の活動課題であり、あいさつ運動の他に、ボーイスカウトへの助成金・各小中学校への図書購入（ライオンズ文庫）・福祉施設子供とのボウリング大会・野球や柔道大会の開催など、様々な活動も行っています。今後も地域の子供たちが「安心・安全・元気」に過ごせる地域づくりの一助になれるように、活動していくつもりです。

